



千葉ジェッツの試合前にフリースロー。



kobayashi-takayuki.jp

小林鷹之こばやし たか ゆきからの手紙

Vol.62

衆議院議員
小林鷹之
小国政報

討議資料

自民党千葉二区支部
小林鷹之事務所発行
(千葉市花見川区・八千代市)

～ 習志野の皆様へ ～

習志野の皆様へ
文中の記載の通り、初当選前から慣れ親しめ、
多くの方々にお世話になった習志野市が、私の選挙区
から離れ、船橋市東部と久に新には千葉14区となり
ました。私も温かく粘り強くご指導下さるに多くの方々
がお住まになる習志野は私にとって大切な街です。
新たに支部長となった高橋恭介さんと力を合わせ、今後
も習志野の発展の為に国政の立場から尽きる限り
ります。引き続きご指導を賜りますようお願い
申し上げます。

衆議院議員 小林鷹之



千葉県第十四選挙区支部長
高橋 恭介さん

小林鷹之こばやし たか ゆきからの手紙



朝は駅頭、空き時間には街頭演説、支援者に挨拶、
ポスター貼りも続けています。

「訪米報告」

5月1～6日に米国ワシントンDCに出張し、議会・政府関係者や有識者の方々と経済安全保障を中心に意見交換をしてきました。ロシアによるウクライナ侵略とそれに伴うエネルギー・食料価格の高騰問題、インド、トルコ、南アフリカ等のいわゆるグローバルサウスとの関係構築、重要鉱物(レアアース)の輸出規制等の経済的手段により相手国に行動変容を迫る「経済的威圧」の動きなど、流動化する国際情勢について米国の考え方に直接触れると共に、日本のスタンスをしっかりと伝えることができ、非常に有益な出張でした。



経済安全保障等
様々なテーマで
米国議員や有識者
と意見交換

米国ワシントンに出張してきました。

後援会に入会しませんか

会費無料

- 各種行事のご案内
- ファックスマガジン、メールマガジンを配信

お申込み、お問い合わせは、電話(地元事務所)、メールまたはホームページからお願いします。
(既に後援会会員の方でメールアドレスを未登録の方は、地元事務所までご連絡下さい)

地元事務所 〒276-0033 千葉県八千代市八千代台南1-3-3 山萬八千代台ビル1階
TEL047-409-5842 FAX047-409-5843

国会事務所 〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館417号室
TEL03-3508-7617 FAX03-3508-3997

Mail info@kobayashi-takayuki.jp

Twitter twitter.com/kobahawk

facebook www.facebook.com/hawk.kobayashi

HP kobayashi-takayuki.jp

衆議院議員
小林鷹之(こばやし たかゆき) Profile

選挙区：千葉県第二選挙区(千葉市花見川区、八千代市)

現役職

衆議院

予算委員会 理事
厚生労働委員会 委員
消費者問題に関する特別委員会 委員
憲法審査会 委員

自由民主党

副幹事長
科学技術・イノベーション戦略調査会 顧問
知的財産戦略調査会 会長
経済安全保障推進本部 幹事長
宇宙・海洋開発特別委員会 事務局長
航空政策特別委員会 事務局長
防衛関係費の財源検討に関する特命委員会 事務局長 等

元役職

経済安全保障担当大臣
内閣府特命担当大臣(科学技術・宇宙・経済安全保障)
防衛大臣政務官



3月末から1ヶ月間は、地元の選挙で仲間の応援！



ソフトボール大会始球式でバッターを。
ピッチャーは宮本習志野市長



八千代市
グランドゴルフ大会にて



習志野駐屯地創設72周年
第一空挺団創立65周年記念行事

地元活動も全力！



防衛財源に関する特命委員会事務局長としてマスコミへのブリーフィング



宇宙政策について高市大臣に提言



経済安全保障
に関する提言
を総理に。



労働行政について意見



大臣との懇談



知的財産戦略調査会長として挨拶



総理に提言内容
について説明

本号では、国道296号の渋滞緩和策について取り組んでいることを2点紹介します。

①県が担当する八千代バイパス（佐倉市上座、八千代市米本全長5.2km）の早期完成（八千代市側の1.5kmの区間）に向けて、国からもサポートすべく、国土交通省道路局と議論しています。

国道296号は慢性的な渋滞に加え、勝田台、井野の交差点間は死傷事故率が県平均の5.1倍と危険な区間でもあります。更に、物流の効率化、そして、道の駅やちよへのアクセス改善により防災機能も強化されます。

手紙61号では、「検見川・真砂スマートICの設置」、千葉西警察署付近の渋滞緩和のための「検見川立体」、「幕張5丁目交差点の歩道整備」、「道の駅やちよの広域防災拠点化に伴うハード・ソフト両面の整備」について進捗状況を図解等で紹介しました。

（小林鷹之ホームページまたは、下記のQRコードからご覧下さい。）



地元の道路アクセス向上

するための「防衛関係費の財源検討に関する特命委員会（萩生田光一委員長）が本年1月に設置され、事務局を任されることとなりました。国有財産（土地・建物、政府保有株式）、特別会計の剰余金、経済成長による増収等による決算剰余金、国債の60年償還ルール、防衛のための寄付制度など、様々な論点について自民党内で丁寧に検討を続けています。国民負担を最小限にすべく尽力します。

結果は、次号以降で報告致します。



出典元：【千葉県ホームページ】アドレス
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kendosei/shingikai/kokkohoj/documents/r04-2-setsumeishiryout01.pdf>

②道路利用状況に関するデータの活用を進めていくことで、渋滞しやすい箇所や時間帯を具体的に特定し、右折レーンの設置や信号機の周期変更等の対策を講じることが可能になると考えています。こうした取組みを進めべく、道路局と議論しています。

昨年末の公職選挙法改正で、私の選挙区の千葉2区が千葉市花見川区と八千代市に縮小され、習志野市は船橋市東部と共に新設の千葉14区となりました。習志野市の皆様に宛てた手紙を4ページに掲載しておりますのでご覧下さい。

令和五年六月吉日

衆議院議員 小林鷹之

・わが国の経済は、中国経済と相互依存関係にある中で、中国との経済関係を完全に分離することは不可能です。一方で、日本人が突如拘束されたり、技術を事実上強制的に移転させられる動きもあります。企業の皆様には、進出先国の法律を含めたあらゆる情報を入手するなど、経済安全保障上の懸念をよく理解した上で行動して頂きたいと思っています。現在拘束されている、十数名の方が早急に解放され、帰国できるよう政府による外交努力が求められています。

・日米が共有する民主主義の価値を標榜する国家は、世界的に見ると、実は私たちが思っているほど多くはありません。逆に、中国は、自分たちを含む「大家族」対「少数グループ」(G7など)という二分論を戦略的に広めています。日米を含む同志国はASEAN、グローバルサウスと寛容かつ包摂的な姿勢で関係強化を図る必要があります。

・中国の戦略的な意図を冷静に評価する必要があります。中国の経済力、技術力及びグローバルサウス等新興国への影響力も考慮しなければなりません。わが国としては、地域の平和と安定を確保するためにも、米中両国が継続的に対話をするよう働きかけることが重要だと思います。

私の問題意識は次の通りです。

・中国の戦略的な意図を冷静に評価する必要があります。中国の経済力、技術力及びグローバルサウス等新興国への影響力も考慮しなければなりません。わが国としては、地域の平和と安定を確保するためにも、米中両国が継続的に対話をするよう働きかけることが重要だと思います。

自律性の確保

ロシアによるウクライナ侵略、北朝鮮によるミサイル発射、東シナ海等における力による現状変更の試み。わが国を取り巻く安全保障環境が深刻化の中で、主権、独立、領土、国民の生命・財産を守り抜くことは政治の最大の責務の一つです。

昨年末に9年ぶりに国家安全保障戦略が改定され、防衛力の強化の方針が示されました。今後5年間で約43兆円をかけて強化を図ります。令和9年度には、8.9兆円の予算（令和4年度5.2兆円）となる見込みですが、その差額にあたる約4兆円分の財源確保をめぐり、政府はその3/4を歳出改革、決算剰余金の活用、税外収入で、残り1/4を税で賄うとの方針を示しました。

しかしながら、何故防衛力強化が必要なのか、何故43兆円も必要なのか、税金ではなく他に財源はないのか、など、国民の皆様納得して頂くための説明が必要であると強く感じました。

そこで、自民党内に、税以外の財源をねん出

防衛力強化のための財源確保策

ために何かできることはないか」とのオファーも受けました。私は、経済安全保障の強化にあたり、日米連携は重要だと考えます。しかし、より本質的かつ重要なことは、わが国の国力（外交、防衛、経済、技術、情報）を高め、米国に過度に依存することなく、逆に、米国が頼りにしたいと思うような国にすることだと考えています。まずは、国力の源泉の一つであるわが国の経済が力強く成長するよう力を尽くしてまいります。